

2024 年度講演討論会「能登半島地震から 1 年—知見を共有し未来につなぐ—（大地震が発生した場合の火災被害を防ぐ）」

2024（令和 6）年 1 月 1 日に発生した能登半島地震では、石川県を中心に、新潟県、富山県で計 17 件の火災が発生しました。輪島市河井町の大規模市街地火災、珠洲市宝立町鶴飼・鳳珠郡能登町白丸の津波浸水地域の火災など、今回もこれまでに経験している要因での火災の発生・拡大がみられました。本講演討論会では、地震発生から 1 年を契機に、改めて能登半島地震で発生した火災の被害・対応・消防の課題などを調査結果等から振り返るとともに、関東大震災、阪神・淡路大震災などをはじめとする過去の地震で発生した火災との比較、さらに津波火災等の予測やリスク評価等を紹介し、能登半島地震での火災被害は避けることはできなかったのか、また、今後発生が予測されている南海トラフなどの大地震が発生した場合に火災被害を防ぐためにはどのような対策・対応が必要かなどについて討論します。

開催日：2025（令和 7）年 1 月 31 日（金）13:30～16:30

会 場：オンライン開催（Teams ウェビナーにて開催します。）

参加費：2,000 円（参加者皆様に、事前にテキストの電子ファイルを配布いたします。）

討論方法：視聴者の講演への質疑は、チャットにて記入し、司会が読み上げて議論する方法とします。

■ プログラム

13:30～13:35 開催挨拶 学術委員長 中村 祐二

13:35～15:25 講演 司会 花井 英枝（竹中工務店）

13:35～13:40 「主旨説明」 廣井 悠（東京大学）

13:40～14:00 「令和 6 年能登半島地震後に発生した地震火災から得られた教訓」
廣井 悠（東京大学）

14:00～14:20 「輪島市大規模火災を踏まえた消防防災対策の課題」
関澤 愛（NPO 法人日本防火技術者協会）

14:20～14:40 「2024 年能登半島地震に伴う火災と今後の巨大地震について—数値解析に基づく考察—」
西野 智研（京都大学防災研究所社会防災研究部門）

（休憩 14:40～14:45）

14:45～15:05 「関東大震災以降令和 6 年能登半島地震に至る地震火災の位相について」
高梨 成子（防災&情報研究所）

15:05～15:25 「阪神・淡路大震災を振り返る」
北後 明彦（神戸大学名誉教授）

（休憩 15:25～15:35）

15:35～16:25 討論 司会 岩見 達也（国土技術政策総合研究所）

16:25～16:30 閉会挨拶 学術副委員長 秋月 有紀